

平成28年度第2回公立大学法人熊本県立大学理事会 議事録

日時：平成28年10月18日（火）午後3時30分～午後4時15分

場所：熊本県立大学 本部棟2階大会議室

出席：

＜理事＞	理事長	五百旗頭 真
	副理事長（学長）	半藤 英明
	理事（事務局長）	仁木 徳子
	理事（副学長）	津曲 隆
	理事	小栗 宏夫
＜監事＞	監事	清水谷 洋樹
	監事	河喜多 保典

＜事務局＞本田事務局次長、多田隈教務入試課長、坂本学生支援課長、前田総務課長、花村企画調整室長、福島地域連携・研究推進センター事務長、安達学術情報メディアセンター事務長、山瀬総務課総務班長、西村総務課財務班長、松本企画調整室主事

I 開会（進行：事務局次長）

II 理事長あいさつ

III 議題（議長：五百旗頭理事長）

＜審議事項＞

1 平成28年度10月補正予算（案）について

事務局から、資料1に基づき、熊本地震関連での補正予算（案）について説明があった。

収入予算について、熊本地震による授業料等の震災減免実施に伴う学生納付金収入の約7千万円の減、その震災減免の実施に伴う県からの運営費交付金の約7千万円の増。熊本地震において被災した建物等に係る県からの災害復旧費補助金（財源：国庫負担金他）収入の約9千万円の増。また、支出予算について、その災害復旧費補助金の支出予算として約9千万円の増。

これにより、収入、支出ともに約9千万円の増額補正となる旨の説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

＜報告事項＞

1 平成27年度業務実績評価について

事務局から、資料2に基づき、熊本県公立大学法人評価委員会から通知のあった「業務実績評価書」について報告があった。

理事から、「学内情報システムに伴う資産リースの減価償却費と支払利息の増加に、退職金増加等その他要因が重なり、約4千万の損失が生じた」とされる部分について質問があった。

事務局から、平成27年度の収支計画でも損失を目的積立金で補填する処理を予定していたが、まずは損失自体を出さない努力をする必要があるとの説明があった。

2 平成27年度財務諸表の承認及び損失の処理について

事務局から、資料3に基づき、平成27年度財務諸表（損失の処理を含む）について、設立団体である県から承認された旨報告があった。

理事から、貸借対照表と「損失処理に関する書類」について質問があった。

事務局から、貸借対照表は3月31日時点では案として作成しており、4千万円の当期未処理損失については県から認められた8月17日付で処理がされたとの説明があった。

IV その他

- 次回理事会は、12月20日（火）の15時30分に開催する予定。

V 閉会